



(財) 財務会計基準機構会員

## 平成 20年 3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20年 2月 22日

上場会社名 三井住友海上火災保険株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部

コード番号 8752

URL <http://www.ms-ins.com>

代表者 取締役社長 江頭 敏明

問合せ先責任者 経理部次長兼主計グループ長 羽田 宏之

TEL (03) 3297 - 6648

(金額は単位未満切捨、諸比率は四捨五入)

### 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

#### (1)連結経営成績

	経常収益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,608,105	77,389	47,758
19年 3月期	2,117,072	91,684	60,796

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	33 84	—
19年 3月期	42 82	—

(注) 四半期連結経営成績は当期より開示しております。

#### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	8,875,947	2,021,184	22.6	1,422 46
19年 3月期	9,011,652	2,182,877	24.1	1,536 71

(注) 四半期連結財政状態は当期より開示しております。

## 2. 配当の状況

前期及び当期とも第3四半期を基準日とする剰余金の配当はありません。なお、平成20年1月15日公表の配当予想から見直しはありません。

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

平成19年11月20日公表の予想数値から変更ありません。

## 4. その他

- |  |   |
|--|---|
| (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) | 無 |
| (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無              | 有 |
| (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無            | 有 |

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、保険引受収益が1兆4,758億円（うち正味収入保険料1兆1,665億円）、資産運用収益は1,278億円、その他経常収益が44億円となった結果、1兆6,081億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が1兆2,944億円（うち正味支払保険金6,552億円）、資産運用費用が188億円、営業費及び一般管理費が2,114億円、その他経常費用が59億円となった結果、1兆5,307億円となりました。

保険引受収益のうち、正味収入保険料につきましては、当期から三井ダイレクト損害保険株式会社の業績が反映されるようになったことや、欧州、アジア地域における子会社や再保険子会社の業容が拡大したことなどにより、前年同四半期に比べ383億円（3.4%）増加しました。なお、自動車保険「もどリッチ（満期精算型払戻金特約付契約）」の払戻充当保険料を控除したベースでは、前年同四半期に比べ348億円（3.1%）の増収となりました。

保険引受費用のうち、正味支払保険金につきましては、当期から三井ダイレクト損害保険株式会社の業績が反映されるようになったことなどにより、前年同四半期に比べ135億円（2.1%）増加しました。

以上の結果、経常利益は773億円となりました。経常利益に特別利益、特別損失、法人税及び住民税等並びに少数株主利益を加減した当四半期純利益は、477億円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の総資産は、前期末比1,357億円減少し、8兆8,759億円となりました。主要な勘定残高としましては、有価証券が株式相場の下落を主因に1,966億円減少し、6兆7,529億円となりました。また、純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の減少などにより、前期末比1,616億円減少し、2兆211億円となりました。

### 3. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用につきましては、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第11号）に基づく簡便法により計算しております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却の方法）

親会社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この結果、従来の方法に比べ、経常利益及び税金等調整前四半期純利

益がそれぞれ 262 百万円減少しております。

(追加情報)

親会社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の 5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の 5%相当額と備忘価額との差額を 5 年間にわたり均等償却し、損害調査費並びに営業費及び一般管理費に含めて計上しております。この結果、従来の方法に比べ、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 347 百万円減少しております。

(4) 後発事象

(自己株式の取得・消却に関する事項)

親会社は、平成 20 年 1 月 31 日開催の取締役会において、会社法第 165 条第 3 項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定に基づき、次のとおり自己株式の取得を行うことを決議しております。

理由	: 資本効率の向上及び株主への利益還元を推進するため
取得する株式の種類	: 普通株式
取得する株式の総数	: 8,000,000 株 (上限)
株式の取得価額の総額	: 70 億円 (上限)
取得する期間	: 平成 20 年 2 月 1 日から平成 20 年 3 月 24 日まで

また、親会社は、同日開催の取締役会において、会社法第 178 条の規定に基づき、次のとおり自己株式の消却を行うことを決議しております。

消却する株式の種類	: 普通株式
消却を行う日	: 平成 20 年 3 月 31 日
消却する株式の数	: 平成 20 年 3 月 31 日時点で保有する自己株式すべて

## 4. 四半期連結財務諸表等

連結

## 当四半期の損益状況

(単位：百万円)

科 目	期 別	当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	保 險 引 受 収 益		1,475,814
(うち正味収入保険料)	(	1,166,530)	(1,492,808)
(うち収入積立保険料)	(	153,305)	(224,676)
(うち生命保険料)	(	111,837)	(165,363)
保 險 引 受 費 用		1,294,476	1,738,755
(うち正味支払保険金)	(	655,228)	(846,445)
(うち損害調査費)	(	57,994)	(69,968)
(うち諸手数料及び集金費)	(	188,299)	(257,658)
(うち満期返戻金)	(	233,010)	(340,660)
(うち生命保険金等)	(	23,217)	(24,849)
資 産 運 用 収 益		127,853	165,224
(うち利息及び配当金収入)	(	140,502)	(179,081)
(うち有価証券売却益)	(	25,608)	(32,815)
資 産 運 用 費 用		18,826	16,692
(うち有価証券売却損)	(	2,513)	(6,018)
(うち有価証券評価損)	(	6,762)	(6,038)
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費		211,452	262,989
そ の 他 経 常 損 益	△	1,523	△ 2,265
経 常 利 益		77,389	91,684
特 別 利 益		1,714	4,303
特 別 損 失		12,349	8,074
特 別 損 益	△	10,635	△ 3,770
税金等調整前四半期(当期)純利益		66,754	87,913
法 人 税 及 び 住 民 税 等		18,479	43,664
法 人 税 等 調 整 額		—	△ 17,529
少 数 株 主 利 益		516	983
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益		47,758	60,796

&lt;自動車保険「もどりッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース&gt;

正 味 収 入 保 険 料	1,163,191	1,492,229
---------------	-----------	-----------

- (注) 1. 四半期の損益状況(四半期連結損益計算書)は当期より開示しております。  
2. 当四半期における税金費用につきましては、簡便法により計算しているため、法人税等調整額は「法人税及び住民税等」に含めて表示しております。

連結

## 種目別保険料・保険金

## 元受正味保険料(含む収入積立保険料)

(単位:百万円)

期別 種目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期			当四半期 平成20年3月期 第3四半期			(参考)前期 (平成19年3月期)		
	金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比
火災	245,674	1.8	17.7	239,168	△ 2.6	17.2	301,692	△ 0.8	16.7
海上	84,489	13.8	6.1	93,386	10.5	6.7	113,005	11.4	6.3
傷害	263,353	△ 2.5	19.0	229,091	△ 13.0	16.4	327,518	△ 4.1	18.1
自動車	460,903	3.4	33.2	478,269	3.8	34.3	611,148	2.6	33.8
自動車損害賠償責任	132,829	△ 2.4	9.6	134,898	1.6	9.7	176,826	△ 2.7	9.8
その他	199,442	4.7	14.4	219,372	10.0	15.7	276,517	2.7	15.3
合計	1,386,693	2.1	100.0	1,394,186	0.5	100.0	1,806,708	0.7	100.0
(うち収入積立保険料)	(187,002)	(△ 8.6)	(13.5)	(153,305)	(△ 18.0)	(11.0)	(224,676)	(△ 10.0)	(12.4)

## &lt;自動車保険「もどリッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース&gt;

自動車	461,063	2.4		474,930	3.0		610,568	1.5	
合計	1,386,853	1.8		1,390,847	0.3		1,806,129	0.4	

## 正味収入保険料

(単位:百万円)

期別 種目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期			当四半期 平成20年3月期 第3四半期			(参考)前期 (平成19年3月期)		
	金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比	金額	増収率	構成比
火災	172,262	2.5	15.3	169,593	△ 1.5	14.5	208,951	1.2	14.0
海上	70,718	14.0	6.3	80,773	14.2	6.9	95,486	12.6	6.4
傷害	107,289	0.2	9.5	103,944	△ 3.1	8.9	139,531	△ 2.6	9.3
自動車	453,456	2.4	40.2	470,844	3.8	40.4	601,353	1.9	40.3
自動車損害賠償責任	144,446	△ 0.6	12.8	144,224	△ 0.2	12.4	192,087	△ 0.7	12.9
その他	180,036	3.5	15.9	197,150	9.5	16.9	255,398	3.9	17.1
合計	1,128,211	2.6	100.0	1,166,530	3.4	100.0	1,492,808	2.0	100.0

## &lt;自動車保険「もどリッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース&gt;

自動車	453,616	1.5		467,505	3.1		600,774	0.8	
合計	1,128,370	2.3		1,163,191	3.1		1,492,229	1.5	

## 正味支払保険金

(単位:百万円)

期別 種目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期			当四半期 平成20年3月期 第3四半期			(参考)前期 (平成19年3月期)		
	金額	増加率	構成比	金額	増加率	構成比	金額	増加率	構成比
火災	88,337	19.0	13.8	77,592	△ 12.2	11.8	100,229	13.6	11.9
海上	27,450	11.4	4.3	32,461	18.3	5.0	38,684	10.0	4.6
傷害	47,883	14.9	7.5	51,993	8.6	7.9	62,908	12.2	7.4
自動車	283,866	5.4	44.2	292,643	3.1	44.7	375,298	3.0	44.3
自動車損害賠償責任	102,717	4.3	16.0	102,581	△ 0.1	15.7	134,908	3.4	15.9
その他	91,386	8.5	14.2	97,956	7.2	14.9	134,415	13.2	15.9
合計	641,641	8.3	100.0	655,228	2.1	100.0	846,445	6.7	100.0

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

連結

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額
( 資 産 の 部 )		
現 金 及 び 預 貯 金	352,044	345,330
コ ー ル ロ ー ン	33,500	41,600
買 現 先 勘 定	999	—
買 入 金 銭 債 権	109,752	84,349
金 銭 の 信 託	50,663	57,138
有 価 証 券	6,752,941	6,949,578
貸 付 金	796,137	768,084
有 形 固 定 資 産	253,401	261,267
無 形 固 定 資 産	90,887	87,955
そ の 他 資 産	437,534	418,167
繰 延 税 金 資 産	3,311	4,802
支 払 承 諾 見 返 金	1,282	1,237
貸 倒 引 当 金	△ 6,508	△ 7,859
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>8,875,947</b>	<b>9,011,652</b>
( 負 債 の 部 )		
保 険 契 約 準 備 金	5,962,596	5,815,878
支 払 備 金 ( )	( 859,865 )	( 820,714 )
責 任 準 備 金 等 ( )	( 5,102,731 )	( 4,995,163 )
社 会 的 他 負 債	99,991	99,998
そ の 他 負 債	264,129	271,795
退 職 給 付 引 当 金	80,336	81,540
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	2,838	—
賞 与 引 当 金	1,276	13,468
特 別 法 上 の 準 備 金	29,140	26,707
価 格 変 動 準 備 金 ( )	( 29,140 )	( 26,707 )
繰 延 税 金 負 債	413,171	518,149
支 払 承 諾	1,282	1,237
<b>負 債 の 部 合 計</b>	<b>6,854,763</b>	<b>6,828,775</b>
( 純 資 産 の 部 )		
株 主 資 本		
資 本 本 金	139,595	139,595
資 本 剰 余 金	93,151	93,138
利 益 剰 余 金	640,242	613,352
自 己 株 式	△ 91,603	△ 91,142
株 主 資 本 合 計	781,386	754,943
評 価 ・ 換 算 差 額 等		
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,217,472	1,402,879
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△ 4,422	△ 4,577
為 替 換 算 調 整 勘 定	12,522	15,368
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	1,225,572	1,413,671
少 数 株 主 持 分	14,225	14,261
<b>純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>2,021,184</b>	<b>2,182,877</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>8,875,947</b>	<b>9,011,652</b>

(注) 四半期連結貸借対照表は当期より開示しております。

連結

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額
経 常 収 益	1,608,105	2,117,072
保 険 引 受 収 益	1,475,814	1,947,162
(うち正味収入保険料)	( 1,166,530 )	( 1,492,808 )
(うち収入積立保険料)	( 153,305 )	( 224,676 )
(うち積立保険料等運用益)	( 43,363 )	( 57,322 )
(うち生命保険料)	( 111,837 )	( 165,363 )
資 産 運 用 収 益	127,853	165,224
(うち利息及び配当金収入)	( 140,502 )	( 179,081 )
(うち金銭の信託運用益)	( 804 )	( 952 )
(うち有価証券売却益)	( 25,608 )	( 32,815 )
(うち積立保険料等運用益振替)	( △ 43,363 )	( △ 57,322 )
そ の 他 経 常 収 益	4,437	4,685
経 常 費 用	1,530,716	2,025,388
保 険 引 受 費 用	1,294,476	1,738,755
(うち正味支払保険金)	( 655,228 )	( 846,445 )
(うち損害調査費)	( 57,994 )	( 69,968 )
(うち諸手数料及び集金費)	( 188,299 )	( 257,658 )
(うち満期返戻金)	( 233,010 )	( 340,660 )
(うち生命保険金等)	( 23,217 )	( 24,849 )
(うち支払備金繰入額)	( 40,334 )	( 75,783 )
(うち責任準備金等繰入額)	( 95,337 )	( 121,044 )
資 産 運 用 費 用	18,826	16,692
(うち金銭の信託運用損)	( 65 )	( — )
(うち有価証券売却損)	( 2,513 )	( 6,018 )
(うち有価証券評価損)	( 6,762 )	( 6,038 )
(うち金融派生商品費用)	( 5,829 )	( 652 )
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	211,452	262,989
そ の 他 経 常 費 用	5,960	6,951
(うち支払利息)	( 729 )	( 829 )
経 常 利 益	77,389	91,684
特 別 利 益	1,714	4,303
特 別 損 失	12,349	8,074
特別法上の準備金繰入額	( 2,433 )	( 3,167 )
価格変動準備金	(( 2,433 ))	(( 3,167 ))
そ の 他	( 9,916 )	( 4,907 )
税金等調整前四半期(当期)純利益	66,754	87,913
法 人 税 及 び 住 民 税 等	18,479	43,664
法 人 税 等 調 整 額	—	△ 17,529
少 数 株 主 利 益	516	983
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	47,758	60,796

- (注) 1. 四半期連結損益計算書は当期より開示しております。  
2. 当四半期における税金費用につきましては、簡便法により計算しているため、法人税等調整額は「法人税及び住民税等」に含めて表示しております。  
3. 特別損失「その他」は固定資産処分損6,269百万円及び減損損失3,646百万円であり、主に所有不動産の建替えにより発生したものであります。



連結

## 有 価 証 券 関 係

(単位：百万円)

種 類	前年同四半期末 〔平成19年3月期 第3四半期末〕			当四半期末 〔平成20年3月期 第3四半期末〕			(参考) 前期末 (平成19年 3月期末)		
	取得原価	時 価	差 額	取得原価	時 価	差 額	取得原価	時 価	差 額
公 社 債	2,232,032	2,239,064	7,032	2,187,311	2,218,685	31,374	2,221,350	2,236,076	14,726
株 式	750,010	2,773,967	2,023,956	754,501	2,524,934	1,770,433	754,670	2,834,713	2,080,042
外国証券	1,118,833	1,217,037	98,204	1,220,031	1,312,888	92,857	1,134,902	1,218,396	83,493
そ の 他	84,874	96,065	11,190	156,889	163,482	6,593	147,686	159,720	12,034
合 計	4,185,750	6,326,134	2,140,383	4,318,733	6,219,990	1,901,257	4,258,609	6,448,906	2,190,296

(注)

1. 上表は時価のあるその他有価証券について記載しております。
2. 前年同四半期末の取得原価は償却原価法適用後、減損処理前の計数によっております。  
なお、当四半期末及び前期末の取得原価は償却原価法適用後、減損処理後の計数によっております。
3. 時価は各月末の市場価格等によっております。
4. 上表には連結貸借対照表における有価証券のほか、買入金銭債権として処理されている貸付債権信託受益権を含めております。

単体

## 当四半期の損益状況

(単位:百万円)

科 目	期 別	当四半期	(参考)前期
		〔平成20年3月期 第3四半期〕	(平成19年3月期)
<b>元受正味保険料 (含む収入積立保険料)</b>		<b>1,186,964</b>	<b>1,592,753</b>
(元受正味保険料)		(1,033,659)	(1,368,077)
経 常 損 益	<b>保 險 引 受 収 益</b>	<b>1,188,046</b>	<b>1,607,507</b>
	(うち正味収入保険料)	(990,503)	(1,325,011)
	(うち収入積立保険料)	(153,305)	(224,676)
	<b>保 險 引 受 費 用</b>	<b>1,039,705</b>	<b>1,447,997</b>
	(うち正味支払保険金)	(582,930)	(771,012)
	(うち損害調査費)	(53,483)	(65,363)
	(うち諸手数料及び集金費)	(158,766)	(213,074)
	(うち満期返戻金)	(233,010)	(340,660)
	<b>資 産 運 用 収 益</b>	<b>97,933</b>	<b>134,707</b>
	(うち利息及び配当金収入)	(115,687)	(151,243)
	(うち有価証券売却益)	(21,743)	(30,893)
	<b>資 産 運 用 費 用</b>	<b>16,959</b>	<b>10,589</b>
(うち有価証券売却損)	(1,360)	(3,559)	
(うち有価証券評価損)	(6,744)	(4,131)	
<b>営 業 費 及 び 一 般 管 理 費</b>	<b>158,329</b>	<b>207,479</b>	
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(148,955)	(194,696)	
<b>そ の 他 経 常 損 益</b>	<b>2,165</b>	<b>4,009</b>	
<b>経 常 利 益</b>	<b>73,150</b>	<b>80,158</b>	
(保険引受利益又は損失(△))	(506)	(△) 34,723	
特 別 利 益	1,846	3,689	
特 別 損 失	12,178	7,873	
<b>特 別 損 益</b>	<b>△ 10,332</b>	<b>△ 4,184</b>	
税引前四半期(当期)純利益	62,818	75,974	
法人税及び住民税	16,132	37,786	
法人税等調整額	—	△ 17,165	
<b>四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益</b>	<b>46,686</b>	<b>55,352</b>	
諸比率			
正味損害率	64.3%	63.1%	
正味事業費率	31.1	30.8	

## ＜自動車保険「もどリッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース＞

元受正味保険料 (含む収入積立保険料)	1,183,626	1,592,174
元受正味保険料	1,030,320	1,367,498
正味収入保険料	987,164	1,324,432
正味損害率	64.5%	63.1%
正味事業費率	31.2	30.8

- (注) 1. 保険引受利益=保険引受収益-(保険引受費用+保険引受に係る営業費及び一般管理費)±その他収支  
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。
2. 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)/正味収入保険料×100
3. 正味事業費率=(諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費)/正味収入保険料×100
4. 四半期の損益状況は当期より開示しております。
5. 当四半期における税金費用につきましては、簡便法により計算しているため、法人税等調整額は「法人税及び住民税」に含めて表示しております。

単体

## 種目別保険料・保険金

## 元受正味保険料（除く収入積立保険料）

(単位:百万円)

期 別 種 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)			当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)			(参考) 前期 (平成19年3月期)		
	金 額	増 収 率	構 成 比	金 額	増 収 率	構 成 比	金 額	増 収 率	構 成 比
火 災	162,183	△ 1.2	15.7	162,589	0.3	15.7	217,070	△ 1.8	15.9
海 上	59,836	9.1	5.8	64,939	8.5	6.3	80,570	8.2	5.9
傷 害	107,111	△ 0.9	10.4	102,220	△ 4.6	9.9	139,550	△ 3.2	10.2
自 動 車	425,431	△ 0.3	41.2	420,318	△ 1.2	40.7	563,893	△ 0.2	41.2
自動車損害賠償責任	132,829	△ 2.4	12.9	134,898	1.6	13.0	176,826	△ 2.7	12.9
そ の 他	144,792	1.1	14.0	148,693	2.7	14.4	190,166	0.3	13.9
<b>合 計</b>	<b>1,032,185</b>	<b>△ 0.1</b>	<b>100.0</b>	<b>1,033,659</b>	<b>0.1</b>	<b>100.0</b>	<b>1,368,077</b>	<b>△ 0.6</b>	<b>100.0</b>
(収入積立保険料)	(187,002)	(△ 8.6)		(153,305)	(△ 18.0)		(224,676)	(△ 10.0)	

## ＜自動車保険「もどりッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース＞

自 動 車	425,591	△ 1.2		416,979	△ 2.0		563,314	△ 1.3	
<b>合 計</b>	<b>1,032,345</b>	<b>△ 0.5</b>		<b>1,030,320</b>	<b>△ 0.2</b>		<b>1,367,498</b>	<b>△ 1.0</b>	

## 正味収入保険料

(単位:百万円)

期 別 種 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)			当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)			(参考) 前期 (平成19年3月期)		
	金 額	増 収 率	構 成 比	金 額	増 収 率	構 成 比	金 額	増 収 率	構 成 比
火 災	130,317	△ 3.8	13.1	129,804	△ 0.4	13.1	178,919	△ 2.3	13.5
海 上	51,325	7.5	5.2	55,503	8.1	5.6	70,217	6.3	5.3
傷 害	102,886	△ 1.3	10.3	98,215	△ 4.5	9.9	133,847	△ 3.5	10.1
自 動 車	425,093	△ 0.3	42.7	419,597	△ 1.3	42.4	563,606	△ 0.2	42.5
自動車損害賠償責任	144,446	△ 0.6	14.5	144,041	△ 0.3	14.5	192,087	△ 0.7	14.5
そ の 他	141,274	△ 0.6	14.2	143,340	1.5	14.5	186,334	△ 0.0	14.1
<b>合 計</b>	<b>995,343</b>	<b>△ 0.6</b>	<b>100.0</b>	<b>990,503</b>	<b>△ 0.5</b>	<b>100.0</b>	<b>1,325,011</b>	<b>△ 0.6</b>	<b>100.0</b>

## ＜自動車保険「もどりッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース＞

自 動 車	425,253	△ 1.2		416,258	△ 2.1		563,026	△ 1.3	
<b>合 計</b>	<b>995,503</b>	<b>△ 1.0</b>		<b>987,164</b>	<b>△ 0.8</b>		<b>1,324,432</b>	<b>△ 1.0</b>	

## 正味支払保険金

(単位:百万円)

期 別 種 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)			当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)			(参考) 前期 (平成19年3月期)		
	金 額	増 加 率	正 味 損害率	金 額	増 加 率	正 味 損害率	金 額	増 加 率	正 味 損害率
火 災	67,108	11.8	—	60,024	△ 10.6	48.7	84,848	7.9	49.5
海 上	22,165	4.7	—	26,056	17.6	49.7	31,367	3.4	47.0
傷 害	45,918	14.5	—	49,765	8.4	56.9	60,749	12.3	50.3
自 動 車	268,154	3.1	—	263,932	△ 1.6	69.9	354,941	1.4	69.4
自動車損害賠償責任	102,717	4.3	—	102,466	△ 0.2	77.0	134,908	3.4	76.0
そ の 他	76,140	2.3	—	80,686	6.0	59.7	104,196	8.2	59.1
<b>合 計</b>	<b>582,205</b>	<b>5.0</b>	<b>—</b>	<b>582,930</b>	<b>0.1</b>	<b>64.3</b>	<b>771,012</b>	<b>4.2</b>	<b>63.1</b>

## ＜自動車保険「もどりッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース＞

自 動 車	268,154	3.1	—	263,932	△ 1.6	70.5	354,941	1.4	69.5
<b>合 計</b>	<b>582,205</b>	<b>5.0</b>	<b>—</b>	<b>582,930</b>	<b>0.1</b>	<b>64.5</b>	<b>771,012</b>	<b>4.2</b>	<b>63.1</b>

(注) 正味損害率は正味支払保険金に損害調査費を加えて算出しており、四半期の正味損害率は当期より開示しております。

連結/単体

自動車保険「もどりッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」  
の払戻充当保険料を控除したベース

1. 全体の概要 (正味収入保険料、経常利益、四半期(当期)純利益)

(単位:億円)

			前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	比較増減	増減率	(参考) 前期 平成19年3月期
正味収入保険料	連結	①	11,283	11,631	348	3.1 %	14,922
	単体	②	9,955	9,871	△ 83	△ 0.8	13,244
	子会社	③	1,328	1,760	431	32.5	1,677
経常利益	連結	④	-	773	-	-	916
	単体	⑤	-	731	-	-	801
	連結-単体	⑥	-	42	-	-	115
四半期(当期)純利益	連結	⑦	-	477	-	-	607
	単体	⑧	-	466	-	-	553
	連結-単体	⑨	-	10	-	-	54
	連単倍率	⑩	-	1.02倍	-	-	1.10倍

2. 損害保険子会社の状況

(単位:億円)

			前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	比較増減	増減率	(参考) 前期 平成19年3月期	
損害 保 險	正味収入保険料	連結	①	11,283	11,631	348	3.1 %	14,922
		単体	②	9,955	9,871	△ 83	△ 0.8	13,244
		子会社	③	1,328	1,760	431	32.5	1,677
		(日本)	④	( - )	( 191 )	191	-	( - )
		(アジア)	⑤	( 485 )	( 547 )	62	12.8	( 645 )
		(欧州)	⑥	( 477 )	( 623 )	146	30.7	( 575 )
		(米州)	⑦	( 213 )	( 184 )	△ 28	△ 13.4	( 260 )
		(再保険)	⑧	( 152 )	( 212 )	60	39.6	( 196 )
	四半期(当期)純利益	子会社	⑨	-	77	-	-	133
		(日本)	⑩	( - )	( △ 9 )	-	-	( - )
		(アジア)	⑪	( - )	( 68 )	-	-	( 70 )
		(欧州)	⑫	( - )	( △ 45 )	-	-	( 29 )
		(米州)	⑬	( - )	( 12 )	-	-	( △ 17 )
		(再保険)	⑭	( - )	( 51 )	-	-	( 50 )

(注) ⑨~⑭は、連結調整前の数値(当社持分)

連結

## 3. 生命保険子会社・関連会社の状況

(単位：億円)

		前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	比較増減	増減率	(参考) 前期 平成19年3月期	
生 命 保 険	<三井住友海上きらめき生命保険>				%		
	新 契 約 高	個 人 保 険 ①	8,847	11,034	2,186	24.7	11,498
		個 人 年 金 保 険 ②	333	339	6	1.8	441
	保 有 契 約 高	個 人 保 険 ③	77,941	82,062	4,121	5.3	78,465
		個 人 年 金 保 険 ④	3,185	3,196	11	0.4	3,176
	<三井住友海上メットライフ生命保険>						
	新 契 約 高	個 人 保 険 ⑤	140	226	85	61.3	242
		個 人 年 金 保 険 ⑥	4,584	4,197	△ 387	△ 8.4	6,174
	保 有 契 約 高	個 人 保 険 ⑦	140	478	338	240.8	244
		個 人 年 金 保 険 ⑧	21,168	26,187	5,018	23.7	22,875
	四半期(当期)純利益(又は四半期(当期)純損失)	⑨	-	△ 37	-	-	△ 30
<三井住友海上きらめき生命保険>	⑩	-	( 0 )	-	-	( 0 )	
<三井住友海上メットライフ生命保険>	⑪	-	( △ 37 )	-	-	( △ 31 )	

(注) 1. 持分法適用関連会社である三井住友海上メットライフ生命保険(株)に係る数値

2. ⑨～⑪は、連結調整前の数値(当社持分)

3. 三井住友海上きらめき生命保険(株)は、平成19年3月期に108億円、平成20年3月期第3四半期に38億円、標準責任準備金の積み増しを実施しております。

(参考) 米国サブプライムローンおよび米国モノラインに対する三井住友海上(当社)の  
エクスポージャーについて

1. 米国サブプライムローンに関する当社エクスポージャー (平成19年12月末現在)

米国サブプライムローンに関する当社エクスポージャーは 12 億円であり、その内訳は次のとおりであります。

<サブプライムローンを含む引受に関する情報>

		当社引受額	当社エクスポージャー(*)
クレジットデリバティブ	ABS-CDO	124 億円	— (**)
金融保証受再	ABS-CDO	30 億円	— (**)
	RMBS	12 億円	12 億円
ヘッジファンド			0 億円
合 計			12 億円

(\*) 「エクスポージャー」について

証券化商品のストラクチャー(仕組み)特性から、ポートフォリオの一部にデフォルト(債務不履行)が発生しても、当社に支払責任が発生しないケースがあります。このような証券化商品のストラクチャーを考慮に入れた上で、サブプライムローンのみが全損となった場合に当社に支払責任が発生すると予想される最大の金額をエクスポージャーと表記しております。

(\*\*) ABS-CDO の当社エクスポージャーについて

当社がクレジットデリバティブおよび金融保証受再で引受けている ABS-CDO は、ポートフォリオの一部分(トランシェ。優先部分や劣後部分等、リスクの水準別に区切られた部分のこと。)であり、当社引受トランシェの下には、サブプライムローンの金額を上回る劣後部分(保険における免責金額)が設定されております。したがって、万一、サブプライムローンが全損となっても、劣後部分の金額を超過しないため、当社エクスポージャーはゼロとしております。

また、クレジットデリバティブで引受けている上記 ABS-CDO の評価損益は、平成19年12月末現在で△43 百万円であります(この評価損益は、取引先の金融機関から提示された価格によっております)。なお、金融保証受再で引受けている ABS-CDO は、保険契約であるため、評価損益はありません。

2. 米国モノラインに対する当社エクスポージャー (平成19年12月末現在)

米国モノライン(米国金融保証専門会社)を単独の参照企業とするクレジットデリバティブ売建の想定元本が 34 億円あります(なお、モノラインを複数の参照企業の一つに含むクレジットデリバティブについては、劣後部分(免責金額)があるため、基本的に当社エクスポージャーはゼロと考えております)。

このほか、モノライン保証債に対する保証等が 27 億円、モノライン保証債への投資が 132 億円ありますが、これらは「原債券」と「当該債券を保証しているモノライン」の両方がデフォルトになった場合に、当社に支払責任または実現損が発生するものであります。